

T-CEP うめきた2期

Technology Commercialization & Entrepreneurship Program

2020年2月22日(土) DEMO DAY



忽那 憲治

神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科
副研究科長・教授、経営学研究科 教授(兼務)
(株) 科学技術アントレプレナーシップ取締役(共同創業者)
(株) イノベーション・アクセルの取締役(共同創業者)



森 勇介

大阪大学大学院工学研究科教授
(株) 創晶グループ代表取締役



堤 孝志

ラーニング・アントレプレナーズ・ラボ株式会社
代表取締役



吉野 巖

マイクロ波化学(株)
代表取締役社長 CEO



Daron M Standley

大阪大学 微生物研究所 教授
KOTAI バイオテクノロジーズ
(株) 共同創業者



松橋 俊彦

国立研究開発法人 情報通信研究機構
脳情報通信融合研究センター 企画室 マネージャー

概要

日時 2月22日(土) 13:30~16:20
※開場は13:15

会場 OIH (OSAKA INNOVATION HUB)
大阪市北区大深町3番1号
グランフロント大阪 ナレッジキャピタルタワーC7階

詳細 13:30~13:40 オープニング・イントロダクション

開会の挨拶(株式会社ヒューマン・ハブ・ジャパン 吉川正晃)
プログラムの進行概要(株式会社 Co-learning 竹枝正樹)

13:45~16:30 各チーム発表

(1チーム25分:発表12分、質疑応答8分、交代・バッファ5分)

16:30~17:30 懇親会・表彰式 @OIH

(中締め)

17:30~18:30 懇親会(継続)

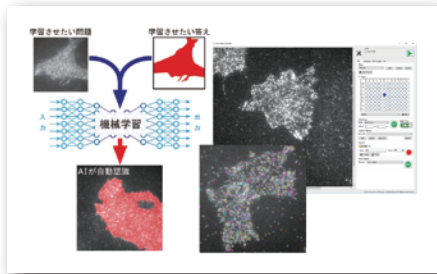
T-CEP DEMO DAY は招待制です。
ご参加を希望される方は T-CEP 事務局までお問い合わせください。

T-CEP



<https://t-cep.work>





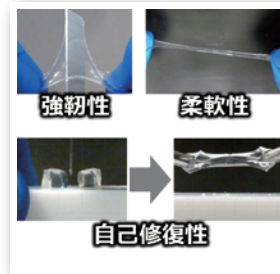
理研ベンチャー 株式会社 ZIDO

- ・オートフォーカスモジュール
- ・自動イメージング技術
- ・自動画像解析ソフトウェア



理研ベンチャー 株式会社 JAPAN MOSS FACTORY

コケ植物の原糸体を大量生産する技術。現在の想定用途は、金やプラチナ、パラジウム等の貴金属類の吸着材、鉛を除去する水質浄化材等



大阪大学大学院理学研究科

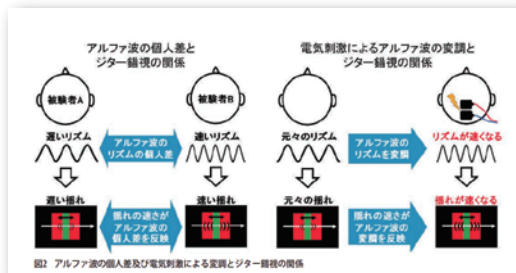
多様なネットワークポリマーを合成することが可能。大きくかつ可逆的に伸縮できる極めて強靱な材料であり、また、万一破断しても材料が再接着し強度が回復する自己修復機能も示す。



情報通信研究機構 脳情報通信融合研究センター【技術 1】

出典：NICT（情報通信研究機構）

ジェルが不要なウェアラブル脳波計を用いた定量的なところの評価技術（脳活動の計測を行うことによる脳波によるイメージ評価、脳波によるモチベーション評価が可能）



情報通信研究機構 脳情報通信融合研究センター【技術 2】

出典：NICT（情報通信研究機構）

アルファ波の状態に基づき心の安静度を推定する技術（安静度、集中度などの評価が可能なアルファ波変調技術）

T-CEP は、「革新的な知を富に変える」人材を育成するプログラム

1 「イノベーションを起こす前に、人を創る」

2 関西にはテクノロジーという宝の原石が眠っている。グローバルな視点、多様な視点から、原石を発掘し、磨き、精錬し、鍛え、価値を適正に評価し、事業化する。

関西一円の先端技術に見える化し、事業化マインド、スキルをもった人材との反応が起きる場をつくる。

テクノロジーをベースにしたベンチャー企業を興すための「人づくり」プログラム。

起業家だけでなく、企業内新事業開発人材や支援中核人材（例：CFO,CMO など）の育成も含まれます。「ケースとして提供された技術」の市場性を評価し、事業化のフィジビリティスタディーを行うスキルを学びます。その結果、技術を提供して頂いた研究者や企業、参加メンバーの交流が生まれ、チームアップや協業のきっかけとなる可能性もあります。プレシード期の研究成果から、起業初期の事業アクセラレーションを行う副次効果も狙います。

関西は、世界有数の大学・研究機関の集積地。大学発ベンチャー数も関東圏について多く（*）、言わばテクノロジーの宝庫です。テクノロジーは普遍的価値を生みます。テクノロジーこそ「ビジョン」の具現化。「ビジョン」こそ、日本が今最も必要とするものです。「テクノロジー」に見える化し、それを事業化した人材を発掘し、育成し、テクノロジーと人が反応する仕組みを造ります。

（*）経済産業省「大学発ベンチャー調査」（<https://www.meti.go.jp/press/2019/05/20190508001/20190508001.html>）

【主催】 うめきた 2 期みどりとイノベーションの融合拠点形成推進協議会
 【共催】 大阪イノベーションハブ（大阪市）
 【企画・運営】 Human Hub Japan（プロデュース）、Co-learning（事務局）
 【協力】 関西経済同友会、大阪府立大学 高度人材育成センター、関西大学 イノベーション創生センター、立命館大学、三井住友銀行、（株）UZABASE、（一社）日本CEO協会、阪急阪神不動産（株）GVH#5、（公益）都市活力研究所 GVH 大阪
 【顧問】
 神戸大学 忽那 憲治教授（（株）イノベーション・アクセラ共同創業者）、
 大阪大学 森 勇介教授（（株）創晶グループ代表取締役）
 【講師】 大学発ベンチャー企業創業者 など
 【アドバイザー】 テック系事業、業界を知るベンチャーキャピタル、事業者など



うめきた 2 期みどりとイノベーションの融合拠点形成推進協議会は、以下のメンバーで構成されています。
 ○代表：関西経済連合会（専務理事） 副代表：大阪商工会議所（常務理事） 監事：大阪府（住宅まちづくり部・理事） 会員：大阪府（住宅まちづくり部・部長）、大阪市（都市計画局・局長、経済戦略局・局長） 都市再生機構（西日本支社・支社長）、オリックス不動産株式会社（取締役社長） 阪急電鉄株式会社（取締役）、大阪科学技術センター（専務理事） アドバイザー：関係者、学識経験者等
 ○幹事会：大阪市（うめきた企画担当部長） ○事務局：大阪科学技術センター（イノベーション推進室）